

GCSプラン 加速化シンポジウム

GRAND CENTRAL STATION - PLAN

大宮は、「首都圏広域地方計画」において「スーパー・メガリージョンを支える対流拠点」として位置づけられるなど、国の計画においても大宮に対する期待は高まりつつあります。さらには、大宮駅周辺地域が国の政令によって「都市再生緊急整備地域」に指定され、緊急かつ重点的に市街地の整備を推進すべき地域にも位置付けられています。

本市では、東日本の玄関口である大宮、ひいては市のプレゼンスを飛躍的に向上させ、日本の誇るべき都市としての地位を確立することを目指して、駅周辺街区のまちづくり、交通基盤整備、駅機能の更なる高度化等を市・地元・交通事業者の三位一体で取り組む「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」を策定し、その構想を具体化する『(仮称)GCSプラン』の検討を積極的に進めています。

本シンポジウムでは、市長が今年度取りまとめた(仮称)GCSプラン案の報告を行います。また、都市計画、観光の専門家と地域資源に精通されている方をお呼びし、居心地が良く歩きたくなるまちを実現する都市基盤整備とインバウンドを含めた多様な人々を呼び寄せる大宮の魅力などについて、幅広い視点でディスカッションすることで、まちづくりをより加速させるため、参加者の皆様と一緒に多様なヒトが訪れたいとする将来の大宮について考えていきます。

基調講演

13時35分～14時25分

観光先進国の実現に向けた日本の取り組み 清野 智氏 日本政府観光局 理事長

昭和45年3月に東北大学法学部を卒業、同年4月に日本国有鉄道に入社、昭和62年東日本旅客鉄道株式会社に入社後、取締役人事部長、代表取締役副社長を経て、平成18年同社代表取締役社長に就任、平成24年から同社取締役会長を務め、平成30年3月31日に退任。退任後、平成30年4月からは日本政府観光局(JNTO)の理事長を務める。

ご講演内容(予定)

世界20カ所以上の海外事務所を拠点とした訪日旅行プロモーションを実施しているJNTO。訪日外国人旅行者数 4,000 万人、訪日外国人旅行消費額 8 兆円の政府目標に向けた課題について考え、取り組みを紹介する。

報告

14時25分～14時40分

(仮称)GCSプラン案の報告 清水 勇人 さいたま市長

パネルディスカッション

14時50分～16時00分

(仮)大宮の魅力を引き出し、訪れたいとするまちを実現するGCSプラン

コーディネーター: 久保田 尚氏 埼玉大学大学院教授・大宮グランドセントラルステーション推進会議 基盤整備推進部会長

神奈川県生まれ。横浜国立大学卒業。東京大学大学院修了後、埼玉大学助教授を経て埼玉大学大学院教授となる。さいたま市では「さいたま市都市交通戦略協議会会長」など市の交通政策に関する委員を多数歴任。専門分野は都市交通計画、地区交通計画など。

パネリスト: 岸井隆幸氏 大宮グランドセントラルステーション推進会議 会長 日本大学 理工学部 特任教授

東京大学を卒業後、東京大学大学院を経て建設省へ入省。さいたま市の「都市計画審議会」委員をはじめ、国や自治体の委員を多く歴任したほか、大宮グランドセントラルステーション推進会議会長を務める。

パネリスト: 窪田 亜矢氏 東京大学工学部特任教授・大宮グランドセントラルステーション推進会議 まちづくり推進部会長

東京都生まれ。東京大学工学部都市工学科、同大学大学院修了。博士(工学)、一級建築士。(株)アルテップ、工学院大学などを経て、2014年から現職。専門分野は地域デザイン、復興デザイン。

パネリスト: 清野 智氏 日本政府観光局 理事長

パネリスト: 山田 香織氏 盆栽家 盆栽清香園五代目

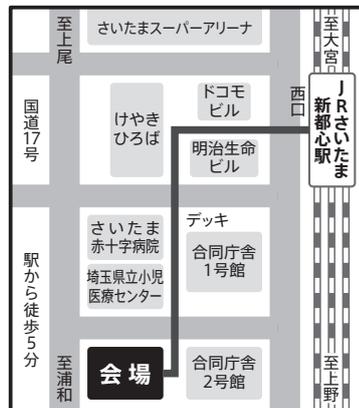
彩花流盆栽家元。彩花盆栽教室主宰。さいたま観光大使。オールアバウト盆栽ガイド。ボランティア団体「ぼんさい遊々」代表。NHKEテレ趣味の園芸元キャスター。

パネリスト: 清水 勇人 さいたま市長

お申し込み方法

- Eメールまたは、FAXでお申し込みください。(郵送・電話でのお申し込みは受け付けていません)
- Eメールでお申し込みいただく場合は、下記項目を全てご記入の上、お申し込み先Eメールアドレスまでお送りください。
- FAXでお申し込みいただく場合は、下記の必要事項をご記入の上、048-822-5852までお送りください。
- 1名につき1件のお申し込みが必要です。
- 抽選の結果は、応募いただいた方全員に連絡いたしますので、必ずご連絡先を明記してください。
- ご参加いただくにあたり、事前に参加票をFAXまたはEメールでお送りいたします。
- 当日は、参加票をお持ちいただき受付へご提示ください。

GCSプラン加速化シンポジウム参加申込書(FAX用)			
氏名 ふりがな	所属(団体名)		
住所(所在地) 〒			
電話	FAX	※手話通訳が必要な方は「希望する」に○を記入してください。 希望する	
E-mail:			



●この申込書において知り得た個人情報は、当シンポジウムに関すること以外に利用いたしません。

申込期限

令和2年3月11日(水) 17時迄

お申し込み先

GCSプラン加速化シンポジウム事務局(テレ玉内)

FAX 048-822-5852 E-mail:omiya-gcs@tv-saitama.co.jp

お問い合わせ先

TEL 048-824-3136